

本会議から付託された議案3件を審査するため、平成28年7月11日に産業建設委員会を開催しました。

議案第61号 上告の提起及び上告受理の申立てについて

～内容～

国家賠償請求控訴事件に係る上告の提起及び上告受理の申立てをしようとするもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：上告するにあたっての戦略はあるのか。

答：1審2審は事実審だが、3審は法律審となる。専門家による鑑定書を添付しようと考えている。

議案第62号 工事請負契約締結の変更について

～内容～

新総社市一般廃棄物最終処分場造成工事において、遮水シートを施工する屈削法面に、施工に必要な平坦性の確保が困難な凹凸の軟岩が確認され、法面にモルタル拭きつけを追加施工することに伴い工事費の増額が生じたもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：今後、さらに変更契約の予定はあるのか。

答：今回は2段目の遮水シート部分を変更するものだが、今後3段目を掘る段階で硬岩等が出た場合は変更の可能性はある。

議案第63号 平成28年度総社市一般会計補正予算（第5号）

～内容～

6月22日から24日にかけての大雨により被災した市道等の復旧を行うための経費の増額、新総社市一般廃棄物最終処分場建設造成工事の増額変更に伴う工事請負費の増額、国家賠償請求控訴事件に係る上告の提訴及び上告受理の申立てに伴う経費の増額が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、本委員会の所管に属する部分は、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：今回の大雨被害で通行止めなどの大きな被害はあったのか。

答：延原支線3024号道、丸尾稲井田線など5路線が通行止めとなっている。

問：復旧箇所の周囲の点検が必要と考えるがどうか。

答：十分考えて点検、パトロールしていきたい。

問：国の補助対象になる箇所はあるのか。

答：6月22日から24日の大雨は、対象となる基準雨量に達しており、9件を公共災害として要望していく。復旧までは迂回路や応急措置を講じて対応していく。